

令和6年洞爺湖町教育委員会第3回臨時会会議録

日 時	令和6年8月26日（月） 10:00より		
場 所	役場第2委員会室		
出席委員	教 育 長	洪 川 賢 一	
	委 員	吉 田 聡	
	委 員	岡 本 里 佳	
	委 員	岩 崎 義 久	
欠席委員	委 員	来 栖 由 喜	
説明員	教育指導参与	山 本 恵一郎	
	教育推進課長	細 江 幸 恵	
	社会教育課長	角 田 隆 志	
会議録調整者	教育推進課係長	大 楽 泰 生	
傍 聴 者	無し		
日 程 第 1			
【開会宣言】	洪川教育長 開会を宣言する。（10:00）		
日 程 第 2			
【前回会議録の承認】	洪川教育長 各委員の署名により、承認を確認。		
日 程 第 3			
【教育長諸般の報告】	洪川教育長 7/14～15 とうや湖縄文まつり（入江・高砂貝塚館、入江・高砂貝塚） 7/16 公立高校配置計画地域別検討協議会（教育長室 on line 会議） 7/17 虻高未来づくりフォローアップ活動推進委員会（防災研修ホール） 〃 虻田高校学校運営協議会（防災研修ホール） 7/18 定例教頭会議（第2委員会室） 〃 道議会総合政策委員会視察対応（入江・高砂貝塚） 〃 中学生箱根町親善使節訪問団結団式（第2委員会室） 7/20 洞爺国際交流協会創立30周年記念式典（洞爺総合センター） 7/22 洞爺湖町洞爺地区戦没者追悼式（洞爺忠魂碑前） 〃 洞爺湖町小中一貫教育講演会（文化センター） 7/23 学校給食センター運営委員会（虻田）（302会議室）		

日 程 第 4

【 報 告 事 項 】

・ 報 告 第 1 5

- 7 / 2 4 学校給食センター運営委員会（洞爺）（生きがい交流センター）
- 〃 ジオパーク&縄文冊子制作プロポーザル審査会（防災研修ホール）
- 7 / 2 5 虻田中学校校舎移転に係る地域協議会（防災研修ホール）
- 7 / 2 6 道立近代美術館学芸副館長との事務打合せ（教育長室）
- 〃 ふるさとフレンドリーツアー歓迎式（防災研修ホール）
- 7 / 2 7 ふるさとフレンドリーツアー対面式（サミット記念館）
- 〃 聖徳太子祭典（水の駅）
- 7 / 2 9 中学生箱根友好親善使節団出発式（役場庁舎前）
- 〃 ふるさとフレンドリーツアー見送り（観光ホテル）
- 7 / 3 1 中学生箱根友好親善使節団帰着式（役場庁舎前）
- 〃 総務常任委員会（第1委員会室）
- 8 / 2 芸術館ワークショップ講師対応（芸術館）
- 8 / 3 教員採用候補者選考検査（江別高校）
- 8 / 5 教科用図書第10採択地区教育委員会協議会（室蘭市役所）
- 8 / 6 臨時管内教育長会議（教育長室 オンライン会議）
- 〃 スポーツ振興基金運営委員会（第1委員会室）
- 〃 文化財運営審議会会議（第1委員会室）
- 8 / 7 洞爺湖町（虻田地区）戦没者追悼式（ふれ合いセンター）
- 〃 中学生箱根友好親善使節団歓迎式（防災研修ホール）
- 8 / 8～9 道南ブロック教育長研修会（浦河町）
- 8 / 10 大原開拓祭り（洞爺村開拓記念碑前）
- 8 / 12 縄文ナイトミュージアム（入江貝塚）
- 8 / 18 トライアスロン大会表彰式（文化センター）
- 8 / 19～20 教育委員会行政評価（303会議室）
- 8 / 20 校長・教頭合同研修会（防災研修ホール）
- 8 / 21 定例校長会議（第2委員会室）
- 8 / 22 定例教頭会議（第2委員会室）
- 8 / 26 胆振管内女性活躍推進会議・公立小中学校教職員人事推進会議
- 〃 教育委員会議（第2委員会室）

渋川教育長

日程第4、報告事項でございます。

報告第15号、教育推進課所管の各種事務事業の取り組み状況について事務局よりお願いいたします。

細江教育推進課長

議案書3ページをお開きください。

報告第15号、教育推進課所管の各種事務事業のとり組み状況について、次の通り報告いたします。一つ目といたしましては、寄付についてでございます。

この度、次の方より寄付の申し出があり、御厚志に添うようありがたく受納いたしました。

(1) 食材の寄付、洞爺湖町大原 107 番地 10 の寺嶋政明氏より洞爺給食センターへ大玉スイカ 5 玉を寄付いただきました。

二つ目でございます。小中一貫教育の導入に向けた教育講演会の開催についてでございます。

去る 7 月 22 日、月曜日に教育委員会主催による、小中一貫教育の導入に向けた教育講演会を洞爺湖文化センターで開催いたしました。講演会の講師は、洞爺湖町立とうや小学校校長の羽根秀哉氏により、「義務教育 9 年間の教育環境作りに向けて～」をテーマに講演いただき、前任校であります伊達市立大滝徳舜誓学校の設立に携わった経験、また、小学校と中学校が同じ校舎で生活していく上での工夫や、具体的な取り組みについて紹介いただきました。

講演会には約 80 名の参加があり、参加者は講師の話に真剣に聴き入り、小中一貫教育の理解を深める機会となりました。

なお、講演会の動画配信を行っており、町ホームページの他、小中学校保護者への周知を行うとともに、併せて小中一貫教育の導入に関するアンケートも、インターネットで回答できるよう周知しているところでございます。

教育委員会といたしましては、これまでのアンケート調査結果及び今回のアンケート調査の結果も参考として、今後、小中一貫教育の導入を目指した取り組みを進めてまいります。

続きまして 4 ページをご覧ください。

三つ目といたしまして、箱根町中学校との相互交流についてでございます。

姉妹都市箱根町との中学生親善訪問事業が行われ、7 月 29 日、月曜日から 7 月 31 日、水曜日まで当町の中学生 6 名と引率 2 名が箱根町を訪問し、翌週の 8 月 7 日、水曜日から 8 月 9 日、金曜日まで箱根町の訪問団を受け入れいたしました。

相互交流では、当町の生徒から積極的に打ち解ける姿が見られ、それぞれの町の魅力に触れ、歴史や文化の違いや類似点を実際に感じ取ることができ、中学生同士の交流を深め深められたとの報告を受けてございます。

四つ目でございます。洞爺湖町学校給食運営委員会、虻田・洞爺地区の委員の委嘱についてでございます。

6 月 1 日付けをもって次の方々を任命し、虻田・洞爺地区それぞれ第 1 回の会議を開催し、会長・副会長の互選並びに令和 5 年度の収支決算報告を説明し、今後の給食運営状況など協議をいたしました。

委員につきましては、それぞれ虻田給食センター、洞爺給食センターと記載している通りとなっておりますので、朗読を省略させていただきます。

以上報告でございます。

渋川教育長

質問があればお受けしたいと思いますがいかがでしょうか。

《なしの声》

それでは、以上の通り報告を受けたということでご了承をお願いいたします。
続きまして報告第16号、社会教育課所管の各種事務事業の取り組み状況について、事務局よりお願いいたします。

角田社会教育課長

議案書5ページになります。

報告第16号、社会教育課所管の各種事務事業の取り組み状況について次の通り報告いたします。

一つ目、物品の寄付です。このたび、次の方より寄付の申出があり、御厚志に添うようありがたく受納いたしました。

(1) 物品の寄付、洞爺湖芸術館へ、虻田郡洞爺湖町洞爺町37番地 高橋哲也氏

洞爺村国際彫刻ビエンナーレ出展作品7点でございます。

二つ目、洞爺総合センターテニスコート休止についてでございます。

洞爺総合センターテニスコートにつきましては、洞爺湖町教育委員会より洞爺総合センターへ事務委任をしているところですが、このたび洞爺総合支所より協議があり、施設の老朽化により利用者の安全確保が困難なことや近年の利用状況を鑑み、当面の間はテニスコートとしての利用を休止することといたしました。

なお、今後の活用の方向性につきましては、地域の実情を考慮した上で引き続き協議をすることとしております。

三つ目、少年の主張胆振大会の開催について。7月17日、胆振総合振興局におきまして「少年の主張胆振大会」が開催されました。

本大会には、洞爺湖町少年の主張大会で最優秀賞に輝いた虻田中学校3年生の白井遥乃花（しらいののか）さんが出場し、「言葉の力とは」をテーマに発表を行い、最優秀賞に輝きました。審査員からは平等、多様性、ジェンダーなど社会の流れを感じる内容が多く発表され、また、自身の体験を交えた素晴らしい表現力で、今まで培ってきた語彙力、相手に伝えようとする力が体现されていたとの講評を得ていました。

なお、白井さんは9月6日に開催される全道大会に出場することとなっております。

四つ目、ふるさと・ふれあいフレンドリーツアーについてでございます。

洞爺湖町と香川県三豊市の友好都市提携による小学生の交流事業「ふるさと・ふれあいフレンドリーツアー」は、三豊市より13名の訪問団が7月26日から29日までの4日間、洞爺湖町を訪れました。

訪問団一行は、初日に表敬訪問のため洞爺湖町役場を訪れ、翌日は、洞爺湖サミット記念館で対面式を行った後、西山火口散策やとうきび狩り、洞爺湖畔でのカヌーやバナナボートなどの交流プログラムを実施しました。2日間の交流を通して、洞爺湖町児童の皆さんは、訪問団をお迎えするホスト役として立派に振る

まい、三豊市の児童との友情の輪を広め、絆を深めたところであります。

なお、洞爺湖町からは11月22日から4日間の日程で16名が三豊市を訪問する予定となっております。

五つ目、とうや湖縄文まつりの開催についてでございます。

史跡入江高砂貝塚への関心と理解をより一層深めてもらおうと「第14回縄文まつり」が7月14日、15日の2日間にわたって、実行委員会の主催により開催されました。1日目の縄文講演会では、富山県小矢部市教育委員会の大野淳也氏による「桜町遺跡から見た縄文人の交流」と題した講演を行い、出土した遺物から縄文人の交流についてわかりやすく解説されました。2日目は入江貝塚公園を会場に、火起こし体験をはじめとした体験コーナー、縄文シャーマンショーや演奏会など趣向をこらした内容となり、来場した方々も楽しみながら遺跡に親しんでいました。

両日合わせて約300名の方々に来場をいただき、入江・高砂貝塚のPRと共に世界遺産への理解を深め、10月7日に実施を予定している「縄文シティサミット in とうや湖」に向け、縄文文化に対する関心を高めていただける内容となりました。

六つ目、洞爺湖町文化財運営審議会委員の委嘱についてでございます。任期満了に伴い、4月1日付をもって次の6名の方々に委員を委嘱しました。

なお、第1回会議を8月6日に開催し、委員長に神馬久夫氏、副委員長に大廣功氏

をそれぞれ選出し、令和6年度の文化財事業に関する施策等について審議いたしました。委員の方々は表の通りとなっております。なお朗読は省略させていただきます。

以上です。

渋川教育長

それでは質問があればお受けしたいと思いますがいかがでしょうか。

お願いいたします。

岡本委員

洞爺総合センターのテニスコート休止の件なんですけれども。利用状況を考えて、あと、洞爺中学校もテニス部がなくなるというのでしょうかないかなと思うんですが、あそこは使いやすい場所なので、今後の使い道についてはどのように進めていくのか、地域の方との話し合いの場とかを委員会とかで立ち上げる形なのか。

あと、もう一点気になるのがプールですね。プールもずっとあのまま多分使われることはないのかなと思うんですけど、合わせて中心地にある二つのものがうまく活用されて行ったらいいなと思いますので、今後の活用についてどのようにお考えか教えてください。

角田社会教育課長

テニスコートについてなんですけれども、今はテニスコートラインの釘が浮いてきて安全性が保てないということで、それをまず撤去した段階で、あそこは柵がしてあってオープンスペースなので、ボール遊びなんかの利用で当面続けていただけるような形にはなっております。その後、利用の用途を変えるというふうになると、条例の改正だとか、そういうものも含めて考えていかなきゃいけないということです。地域の実情と申し上げたのは、あそこのスペースに対して、どのような利用を今後していきたいかという、町の方の声だとかがあればそれを取り入れながら協議を深めていければなというふうには考えています。ですから、当分の間はオープンスペースとしての利用と多目的な利用というような考えでいます。

それからプールなんですけれども、プールは令和 2 年からずっと開設していませんので、どんどんどんどん傷みも激しくなって危険度も増してくるということでもありますので、今年教育行政審議会でも審議をいたしますので、そういった一定の方向が出されたなら、すぐにでも着手したいなというふうに思います。というのは壊すだけなのか、それとも利活用があるのか、というようなところ。これをこれから今年度中には示していきたいかなというふうに思っております。

以上です。

渋川教育長

よろしいですか。他ございませんでしょうか。

岩崎委員

質問いいですか。

4 番、ふるさと・ふれあいフレンドリーツアーで洞爺湖町から行く 16 名って、小学校高学年の希望者とかですか。

角田社会教育課長

希望者の児童が 13 名です。引率が 3 名ということで合わせて 16 名。小学校 6 年生です。洞爺湖温泉小学校はいないんですけれども、とうや小学校と虻田小学校の 2 校です。

岩崎委員

5 番の縄文祭りなんですけれども、こちらを見ていてなんか素敵な催しだなと思ったのですが、300 人の中身って町外と町内でいうとどれぐらいの感じなんですか。

角田社会教育課長

割合ですか。はい、ちょっとわからないんですけど町内の方は結構いらっしゃ

って
くれていますね。

岩崎委員

元々趣旨としては、町外の人を取り込むのか、それとも中の人の理解なのか。

角田社会教育課長

観光的な事業というよりは、どっちかという地元の地域の人に知ってもらいたいという、そういう目的でした。

岩崎委員

はい、わかりました、ありがとうございます。

渋川教育長

その他いかがでしょうか。

《なしの声》

それでは、以上の通り報告を受けたということでご了承お願いいたします。

続きまして、報告第17号、令和6年度全国学力学習状況調査の結果概要についてお願いいたします。

細江教育推進課長

48ページ目になります。

報告第17号、令和6年度全国学力学習状況調査の結果概要についてでございます。

令和6年度の結果を次の通り報告するものでございます。調査期日は令和6年4月18日、木曜日に実施しております。対象学年は小学校6年生と中学校3年生。実施した学校と児童生徒の数は、小学校3校で37名、中学校2校で37名実施してございます。調査の内容につきましては、教科に関する調査として、国語、算数・数学でございます。6の調査問題については、学習指導要領で育成を目指す、知識および技能や思考力、判断力、表現力を問う問題の出題となっており、知識、技能については、実生活の様々な場面に活用する力などの部分についての調査を行ってございます。

7番目の生活習慣や学習環境に関する調査につきましては、児童生徒に対する調査、学習意欲学習方法などの調査と、学校に対する調査、指導方法に関する調査といったものも併せて実施してございます。

結果の詳細につきましては、後ほど教育委員協議会で報告をさせていただきたいと思いますので、ここでの詳細の説明は省略させていただきます。

以上でございます。

渋川教育長

補足の説明をさせていただきます。

この結果の公表については、国およびそれから道の報告があった後ということになっておりますので、今の段階ではまだ公表できないということです。ご理解をいただければというふうに思います。後ほど委員協議会の中で、委員の皆様には結果の概要について報告させていただきます。

それではこのことについてご質問などあればお受けしたいと思いますがいかがでしょうか。

《なしの声》

それでは、以上の通り報告を受けたということでご了承をお願いいたします。

続きまして、報告第 18 号、令和 5 年度洞爺湖町学校給食会計決算についてお願いいたします。

細江教育推進課長

議案書 9 ページになります。

報告第 18 号、令和 5 年度洞爺湖町学校給食会計決算についてでございます。

令和 6 年度第 1 回洞爺湖町学校給食運営委員会を開催し、令和 5 年度洞爺湖町学校給食会計決算について承認されましたので、次の通り報告するものでございます。

学校給食の収支決算についてでございます。

収入状況につきましては、虻田給食センターの調定額、収入額ともに 21,875 千円の同額でございます。収納率は 100%という状況になってございます。洞爺給食センターも、調定額、収入額ともに 7,028 千円で収納率 100%となつてございます。収支状況でございますが、虻田給食センターの収入総額が 21,875 千円に対し、支出総額が 21,865 千円で、差し引き 10 千円は翌年度へ繰り越すものとしてございます。洞爺給食センターの収入総額として 7,028 千円で、支出総額 7,023 千円、差し引き額が 5 千円、こちらも翌年度に繰り越すものとなっております。

なお、2 と 3 のところの学校給食センターそれぞれの運営委員会の議案をつけてございます。別紙でお配りしておりますので、中身につきましては説明を省略させていただきます。

以上報告でございます。

渋川教育長

それでは質問があればお受けしたいと思いますがいかがでしょうか。

岡本委員

すごい物価高になってますけど、そういう意味で現場の資材とか調達するのに大変とかそういう声はやっぱり聞こえてきてますか。

細江教育推進課長

そうですね、給食センターの方からは今年度小中学校の給食費にプラス 40 円の部分で、町の方から補助をして給食を運営しておりますが、なかなかこの状態で年度末までいけるかどうかというのは非常に苦しい状況になってきております。

9 月の補正の段階では補正を上げてはおりませんが、12 月の段階ではもしかしたら補正も検討していかなければいけないかなというふうには考えております。ですので、やはり今後、今の段階の給食費が本当に適しているのかどうか、という検討も進めていかなければいけないなということは感じております。以上でございます。

岡本委員

それぞれ家庭も大変なので、やっぱり学校の給食がすごく大切っていうご家庭もあると思うので、質を下げずに、本当に何とか町の助けもありながら給食を維持していったほしいなというふうに思います、よろしくお願いします。

渋川教育長

その他いかがでしょうか。

《なしの声》

それでは以上の通り報告を受けたということでご了承お願いいたします。

続きまして、日程第 5 号になります。議決事項になります。

それでは議案第 20 号、洞爺湖町スクールバス管理規則の一部改正についてお願いいたします。

細江教育推進課長

議案書 10 ページをご覧ください。

議案第 20 号でございます。

洞爺湖町スクールバス管理規則の一部改正について、次のように規則を改正するものでございます。

説明につきましては、議案書 11 ページ、洞爺湖町スクールバス管理規則の一部改訂概要をご覧くださいと思います。趣旨といたしましては、スクールバスの使用は、遠距離通学をしている町内の小中学生の輸送を目的として運行しているが、町立保育所の保育活動およびその他児童生徒等の校外学習等について、本来の目的に支障のない範囲で、目的外の使用を認め、更なる教育効果を向上させるため、所要の改正を行うものでございます。

詳細につきましては、次の 12 ページ目の新旧対照表をご説明させていただきます。第 10 条の第 2 号の後に第 3 号、町立保育所の保育課程に計画されている保育活動及び第 4 号、その他教育委員会が必要と認めたもの、の二号を加えるものでございます。議案書 10 ページに戻っていただきまして付則でございます。規則は公布の日から施行するものでございます。

・ 議案第 2 1 号	以上、ご提案申し上げます。 渋川教育長 それではこの件につきまして質疑をお受けしたいと思いますがいかがでしょうか。 岡本委員 ちょっと勉強不足でわからなかったんですけど、スクールバスっていうのは本当に通学のためにしか今までは利用していなかったってことですか。 細江教育推進課長 スクールバスの運用につきましては大半が通学に関しての運用だったんですけども、その他保育所ですとか虻田高校の利用ですとかっていうのは、福祉バスを使って実施をしておりました。 ただコロナ明けでかなり保育所にしても、高校にしても、活動が増えてくるということで、福祉バスだけではなかなか運用が難しい状況になってきている中、スクールバスの空いている時間帯についてはスクールバスの活用も考えていきたいと思っております。そのことで今回この二号を加えさせていただいて、運用上そのような形で行っていききたいなと考えさせていただいております。 渋川教育長 いかがでしょうか。 それでは提案の通り承認することとしてよろしいでしょうか。 《なしの声》 ありがとうございます。異議なしと認めます。議案第 20 号、洞爺湖町スクールバス管理規則の一部改正につきましては、原案の通り可決されました。 続きまして、議案第 21 号、令和 6 年度(令和 5 年度対象)教育委員会の点検評価についてお願いいたします。 細江教育推進課長 議案書 13 ページをお開きください。 議案第 21 号、令和 6 年度(令和 5 年度対象分)の教育委員会の点検評価についてでございます。 地方教育行政の組織および運営に関する法律第 26 条第 1 項に基づき、教育委員会の 管理および執行状況の点検評価を行い、別添の通り報告書を作成したので、これを議会に提出するとともに、公表することについて議決を求めるものでございます。別冊の令和 6 年度教育委員会の点検評価の部分を、こちらでご説明をさせていただきますと思います。 1 ページ目でございます。この点検評価につきましては、教育委員行政の組織
--------------------	--

および運営に関する法律により教育委員会に義務付けられている制度でございます。なぜ行うかといったところでございますが、1の点検及び評価とはというところで①②③と中ほどにあるかと思われます。一つ目といたしましては、教育行政の政策や行政活動の質を向上させること。二つ目といたしましては、行政の説明責任を果たすこと。三つ目といたしまして、教育行政に対する町民満足度を高めるということを行うといった趣旨から行っております。

どのように点検評価を行うかというところは、下のフロー図で載せてございますが、まずは最初に担当部局の自己評価を行い、そこで内部調整をし、外部の評価委員に説明し、意見提言をもらうものでございます。

最後に議会報告、公表というような流れで進めていくものでございます。次のページは評価の対象とする事務事業につきまして、前年度の教育行政執行方針を令和5年度の執行方針に明記された事業から評価対象とすることで実施してございます。評価シートを作成し、それぞれ達成基準ということを定めてございます。真ん中の中段あたりに表があるかと思いますが、Aのおおむね達成できたからDのほとんど実施できなかったというような自己評価をして、それらを行政評価委員に説明し、提言意見を求めるという流れで、最終的には議会に提出し、町のホームページで公表するというような内容となっております。

3ページ目以降につきましては、教育委員会の活動状況となっておりますので、説明は省略させていただきます。

6ページでございます。

1枚ものの事務事業評価及び評価委員の意見・提言といったものがございます。

行政評価委員へ2日間にわたって、説明をいたしまして、様々なご意見をいただきました。ここの意見につきましては、評価シートに書いてある通りでございます。最終的な総括意見としていただいているものがこちらとなっております。内容について読み上げさせていただきます。

令和5年度の教育行政執行方針に基づき、24区分の主要政策に分けた主な事務事業について、各担当課による点検・評価の内容をもとに、第三者の立場から意見・提言を申し上げました。令和5年5月、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴い、数多くの事業への取り組みが報告され、従来の事業展開が期待できるものと考えます。このたびの評価を通して、特に次の3点について申し上げます。

1点目は児童生徒用に一人一台端末(タブレット)を整備していることにより、ICTを最大限活用した教育の推進に積極的に取り組んで頂きたいと思います。町独自の事業について学力の向上に繋がる効果ある取り組みと思われることから、各課連携のもと仕組み作りに努めていただきたい。

2点目は、幅広い年齢層に対象とする事業については、洞爺湖町の魅力を伝えられる事業の取り組みを期待します。町民のニーズや期待に応じた事業の検証、見直しも必要であると考え、健全育成や地域の教育力向上に繋がる可能性がある高く評価をする事業も多いことから、今後の取り組みについて十分な検

証をお願いしたい。

3点目は、事業の成果・達成度・結果の「見える化」を図り、町内外に広く情報発信できるよう、発信力の向上を工夫をしていただきたい。

以上、3点ほど申し上げましたが、更なる当町の教育行政の発展のための取り組みを期待します。という意見・提言をいただいております。

また、保育に関する部分でございますが、令和5年10月より機構改革により、部署は教育委員会から町長部局に変更になっておりますことから、評価達成度について実施することができないため、評価対象から外すこととする旨評価委員会から報告を受けてございます。

先ほどの冊子に戻っていただきまして、7ページ以降ですが、こちらが各事務事業の評価シートとなっております。24区分中23区分がA評価という形で評価委員の承認をいただいているところでございますが、A評価のところについては説明を省略させていただき、一つB評価のところがございますのでそちらを説明させていただきまして、その上で全体を通して質疑等があれば受けたいというような形で考えているところでございます。

23ページ目を開いていただきたいと思います。社会教育の部分でございます。

推進項目Ⅲの社会教育の推進、主要政策ウの成人の学びの充実でございます。

こちらは②の人作りの育成事業について、事業の申請がなく、事業の実施ができなかったことから、達成度はBということになってございます。

評価委員の方からは、20歳の集いについては参加者の意見を取り入れるなど、参加者の満足度を高める取り組みを進めていただきたいとのご意見をいただいたところでございます。

以上、提案いたしますので、よろしくご審議いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

渋川教育長

それでは委員の皆様から質疑をお受けしたいと思います。

岡本委員

B評価になっている人づくり育成事業については、たぶん全く皆さん知らないですね。私こういうのあるんだよって言ったら、そんなのあるんだって言うことなんです。周知の仕方について、アピールの仕方について何かお考えはありますか。

角田社会教育課長

町内回覧の全戸配布で募集はかけてるんですけども、ホームページにも載せています。LINEが使えるようになったので、LINEでも発信しようというふうには考えておりますが、やるだけのことはやっているというふうには思っておりますので、ただ事業計画がなければちょっと申請がないのかなというような感じではあります。

岡本委員

そこに具体例とかって書いてあるんですよね、この人づくり育成事業って言うのもちょっとピンとこないかなって。

角田社会教育課長

事業概要を載せています。先進地ですとかに行って視察をするだけではなくて、地域間の交流も深めていただきたい、というような内容も掲載しておりますので、見ていただきたいなというふうに思います。

岡本委員

プラス、何か呼びかけとか、例えばこういう団体でこういうのやってるって耳にしたり、こういう事業もあるよとかがあると繋がっていくのかなと思うんですけど。多分コロナでこういうのがストップして、ますます認知度が下がってしまったのかなと。

角田社会教育課長

そうですね、事業募集をするだけではなくて事業の成果とか、そう言ったものの発表の場というか、そういうのを作って周知していくっていう方法もあろうかというふうには考えているので、ちょっと何らかの形でやれることをやっていきたいと思います。

吉田委員

人づくりの育成事業というのは、これ実施して何年目でしたっけ。

角田社会教育課長

平成 29 年からですからもう 7 年目になりますね。

吉田委員

初期の頃は割と何組か応募あったんでしたっけ。

角田社会教育課長

そうですね、予算が毎年 600 千円が基本になっていますので、基本的にはその予算の枠内でということでやっております。

吉田委員

この状態が続くようであれば、もう思い切って方向転換した方がいいこともあると思いますね。

角田社会教育課長

令和 5 年度はこの状態なんですけれども、令和 4 年度は 2 件ございます。今

・議案第 22 号

年度は 3 件ございますので、皆さん全く知らないわけではなくて、年によって申請の数が違うということです。

ただ、2 年連続は行けないことになっているので、他の団体の方がまた計画を新しくして申請していただければな、というふうには思っています。

渋川教育長

いかがでしょうか

それでは提案の通り承認することとしてよろしいでしょうか。

《なしの声》

異議なしと認めます。

議案第 21 号、令和 6 年度(令和 5 年度対象)教育委員会の点検評価については原案の通り可決されました。

続きまして、議案第 22 号、令和 7 年度から使用する中学校用教科用図書についてお願いいたします。

細江教育推進課長

議案書 14 ページでございます。

議案第 22 号、令和 7 年度から使用する中学校用教科用図書についてでございます。

令和 7 年度から使用する中学校用教科用図書について、洞爺湖町立学校管理規則第 34 条の規定により、教科用図書第 10 採択地区教育委員会協議会の決定に基づき、次の通り採択することについて議決を求めるものでございます。

まず、学校管理規則第 34 条について説明いたします。同条には小中学校で使用する教科書は、胆振地区の教科書採択教育委員会協議会の決定に基づいて、各市町村の教育委員会が採択を議決すると定めてございます。8 月 5 日に胆振の教科書採択教育委員会協議会が開催され、これから説明する次に記載されている教科書を選定する、ということで決定がなされたことの通知を受けておりますので本会議に提案し、議決を求めるものでございます。それでは、教科用図書の種目と発行者選定理由について説明をいたします。

国語につきましては、光村図書出版で、選定理由といたしましては、社会生活の中から自分が訴えたいことを見つけ、クラス全体に向けてスピーチをする活動を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、多様なテーマを扱った読書単元「いつも本はそばに」(全学年)を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。

次に、書写につきましては、光村図書出版でございます。書写で身に付けた力を日常生活に生かせるよう国語や他教科等で活用できる教材や手紙やはがき、原稿用紙、通信文等の書式を整理して示した「日常で役立つ書式」を掲載するなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。

次に、社会の地理的分野で、こちらは教育出版でございます。「日本の諸地域」において、北海道における自然環境を生かした産業や、持続可能な社会づくりの

視点から

アイヌ民族の文化を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。

社会の歴史的分野、こちらも教育出版です。江戸時代に函館に来航したペリー艦隊の航路や函館にある来航記念碑の資料を「歴史の窓」に掲載して、函館寄港の際に際のエピソードを紹介したり、「身近な歴史を調べよう」では、アイヌの人たちの言葉や文化について紹介することで、生徒の意欲を高める工夫がされている。

社会の公民的分野、こちらは東京書籍でございます。教科書全体を「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の五つのテーマで貫き、現代的な諸課題を意識しながら学習を進められるように工夫されている。

次に、地図でございます。帝国書院です。地図帳の見方・使い方を解説した「この地図帳の凡例」「この地図帳の使い方」を掲載したり、SDGsについて考察できる「SDGs アイコン」を設けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。

次に、数学でございます。新興出版社啓林館。これまでに学んだことを基にして考え、予想して、新しい学びにつなげる「ひろげよう」を設定したり、自らの学習を

調整しながら学べるコーナー「数学広場」を設けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。

次に、理科でございます。東京書籍です。各節の導入において、生徒の主体性を高める問いかけ「問題発見レッツスタート！」を設定したり、単元末において、学習内容と日常生活の関連を図るコラムを掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。

次に、音楽の一般でございます。教育出版でございます。著名な現代のピアニストや雅楽奏者からのメッセージ「With My Heart」や歴代作曲家の思いを掲載し、音楽的な見方・考え方を働かせるなど、生徒の学習意欲を高める工夫がされている。音楽の器楽合奏、教育出版でございます。世界の様々な楽器や音楽文化やストリート・ピアノによる社会的活動を掲載し、興味・関心を高めることができるように工夫されている。

美術、光村図書出版でございます。巻末で、「学習を支える資料」として、美術作品の鑑賞方法などを紹介したり、「北と南の民族衣装」ではアイヌ民族の伝統的な衣装を紹介したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。

保健体育は大修館所書店でございます。巻頭の口絵で現代社会の中で、健康課題として浮上しているテーマを取り上げたり、今日的な課題をコラムや特集資料として掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。

技術・家庭の技術は、東京書籍となっております。「技術分野の学習を始めよう」において、3 学年間内の学習の見通しをもたせるとともに、「生活や社会を

日程第6 【その他】	支える材料と加工の技術」において、技術に関する原理・法則と、基礎的な技術の仕組みについて理解する学習を行った後に、技術によって問題を解決する学習を位置付けるなど、系統的・発展的に学習できるよう工夫がなされている。 技術・家庭の家庭でございます。こちら東京書籍です。学習のまとまりごとに、生徒が自分の課題に気づくために生徒キャラクターによる課題につながるヒントを示したり、学習したことを自分自身の生活に生かすために「生活に生かそう」を設けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がされている。 英語でございます。英語は開隆堂出版でございます。教科書本文の内容を題材として、自分の考えや意見を適切に考えさせるための「Action」のページが充実している。また、モデルディスカッションが充実しており、どのような内容を聞き取ったり書いたりするべきかが明確なため、単元の見通しを学習者が立てやすいような、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 道徳は、光村図書出版でございます。漫画形式の教材、表やグラフ、写真からなる教材、ケーススタディーで考える教材など、多様な題材を配置し、自らの道徳性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。というような理由でございます。 以上、種目・発行者選定理由を説明いたしましたが、発行者につきましては、前回から変更がございません。また、今説明させていただきました教科書の現物をそちらの方に準備しておりますので、一度確認していただいた上で議決をいただければと思いますので、まずはご覧いただければと思います。 どうぞよろしくお願いいたします。 渋川教育長 どうぞご覧になってください。 《教科書閲覧》 渋川教育長 ありがとうございました。それでは質疑をお受けしたいと思いますけどもいかがでしょうか。 《なしの声》 異議なしと認めます。 議案第22号、令和7年度から使用する中学校用教科用図書につきましては、原案の通り可決されました。ありがとうございます。 日程第6、その他でございますけども、委員の皆様から何かございますか。 《なしの声》 事務局から何かありますか。 《なしの声》 ありがとうございます。
-----------------------	--

日 程 第 7 【 閉 会 】	それでは以上をもちまして洞爺湖町教育委員会令和 6 年度第 3 回臨時会定例 理事会を終了させていただきます。 1 1 : 0 0 閉会
--------------------	--